

月例統計報告（令和4年6月）

令和4年6月30日
企画振興部

1 秋田県の人口 （秋田県の人口と世帯（月報）（令和4年6月1日現在））	1
本県の総人口は、934,032人（男 440,954人 女 493,078人）	
前月に比べ、796人（0.09%）減少	
自然増減 1,037人 の減少（出生者 360人 死亡者 1,397人）	
社会増減 241人 の増加（県内への転入者 1,074人 県外への転出者 833人）	
この1年間では、14,349人（1.51%）の減少	
2 秋田県経済の動き	
(1) 製造業の生産動向 （鉱工業生産指数月報（令和4年4月分））	2
秋田県鉱工業生産指数（平成27年=100）	
季節調整済指数 101.5 : 前月比 3.6%低下（3か月ぶりの低下）	
原指数 102.1 : 前年同月比 1.9%低下	
全国の鉱工業生産指数（平成27年=100）	
季節調整済指数 95.1 : 前月比 1.5%低下	
(2) 雇用・労働情勢 （毎月勤労統計調査地方調査結果速報（令和4年4月分））	3
賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比（前月比）は指数により算出	
現金給与総額 243,930円 : 前月比 3.1%増、前年同月比 1.5%増	
総実労働時間 149.0時間 : 前月比 2.8%増、前年同月比 2.7%減	
常用雇用指数 99.9（令和2年=100）	
: 前月比 0.8%増、前年同月比 同水準	
(3) 物価動向 （消費者物価指数（令和4年4月分））	4
秋田市消費者物価指数 103.2（2020年=100）	
前月比 0.3%上昇、前年同月比 3.7%上昇	
全国の消費者物価指数 101.5（2020年=100）	
前月比（季節調整値） 0.4%上昇、前年同月比 2.5%上昇	
(4) 景気動向 （秋田県景気動向指数（令和4年4月分））	5
先行指数 125.5 前月を1.0ポイント上回り、3か月連続で上昇	
一致指数 84.7 前月を2.0ポイント下回り、3か月ぶりに下降	
遅行指数 99.1 前月を1.3ポイント上回り、2か月連続で上昇	
3 景況ダイジェスト（県内・東北・全国）	6～7

1 秋田県の人口（「秋田県の人口と世帯（月報）（令和4年6月1日現在）」）

(1) 令和4年6月1日現在の本県の総人口は 934,032人（男 440,954人 女 493,078人）

となり、前月に比べ 796人（0.09%）の減少となった。

自然増減 1,037人 の減少（出生者 360人 死亡者 1,397人）

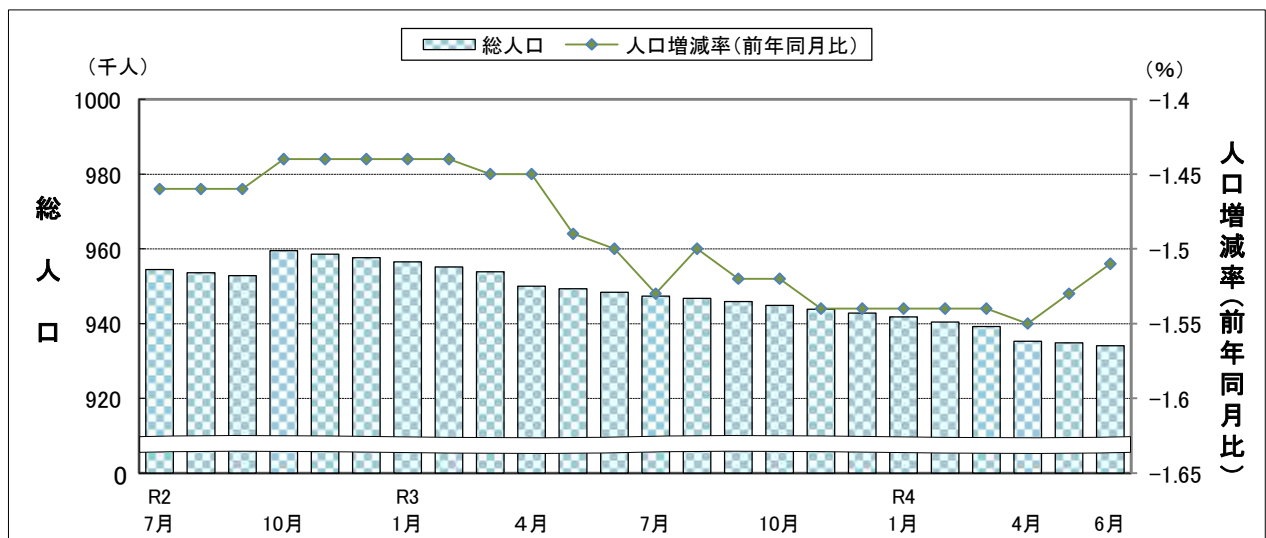
社会増減 241人 の増加（県内への転入者 1,074人 県外への転出者 833人）

(2) この1年間では、14,349人（1.51%）の減少となった。

自然増減 11,858人 の減少（出生者 4,238人 死亡者 16,096人）

社会増減 2,491人 の減少（県内への転入者 11,707人 県外への転出者 14,198人）

(3) 世帯数は 386,321世帯となり、前月に比べ 304世帯 の増加となった。



※令和2年10月の総人口は国勢調査確定値である。

○自然増減と社会増減の推移

年 月	自 然 増 減			社 会 増 減			人口増減 =自然増減 +社会増減
	出生 (人)	死亡 (人)	自然増減 (人)	転入 (人)	転出 (人)	社会増減 (人)	
R3 (2021) 年 5月	385	1,328	▲ 943	744	751	▲ 7	▲ 950
R3 (2021) 年 6月	349	1,179	▲ 830	669	868	▲ 199	▲ 1,029
" 7月	422	1,189	▲ 767	911	732	179	▲ 588
" 8月	373	1,299	▲ 926	717	711	6	▲ 920
" 9月	350	1,286	▲ 936	786	820	▲ 34	▲ 970
" 10月	346	1,356	▲ 1,010	732	780	▲ 48	▲ 1,058
" 11月	398	1,383	▲ 985	684	705	▲ 21	▲ 1,006
" 12月	347	1,343	▲ 996	548	614	▲ 66	▲ 1,062
R4 (2022) 年 1月	359	1,586	▲ 1,227	558	670	▲ 112	▲ 1,339
" 2月	303	1,294	▲ 991	579	804	▲ 225	▲ 1,216
" 3月	326	1,463	▲ 1,137	2,353	5,113	▲ 2,760	▲ 3,897
" 4月	305	1,321	▲ 1,016	2,096	1,548	548	▲ 468
" 5月	360	1,397	▲ 1,037	1,074	833	241	▲ 796
直近1年間の累計 (R3.6~R4.5)	4,238	16,096	▲ 11,858	11,707	14,198	▲ 2,491	▲ 14,349

(参考)

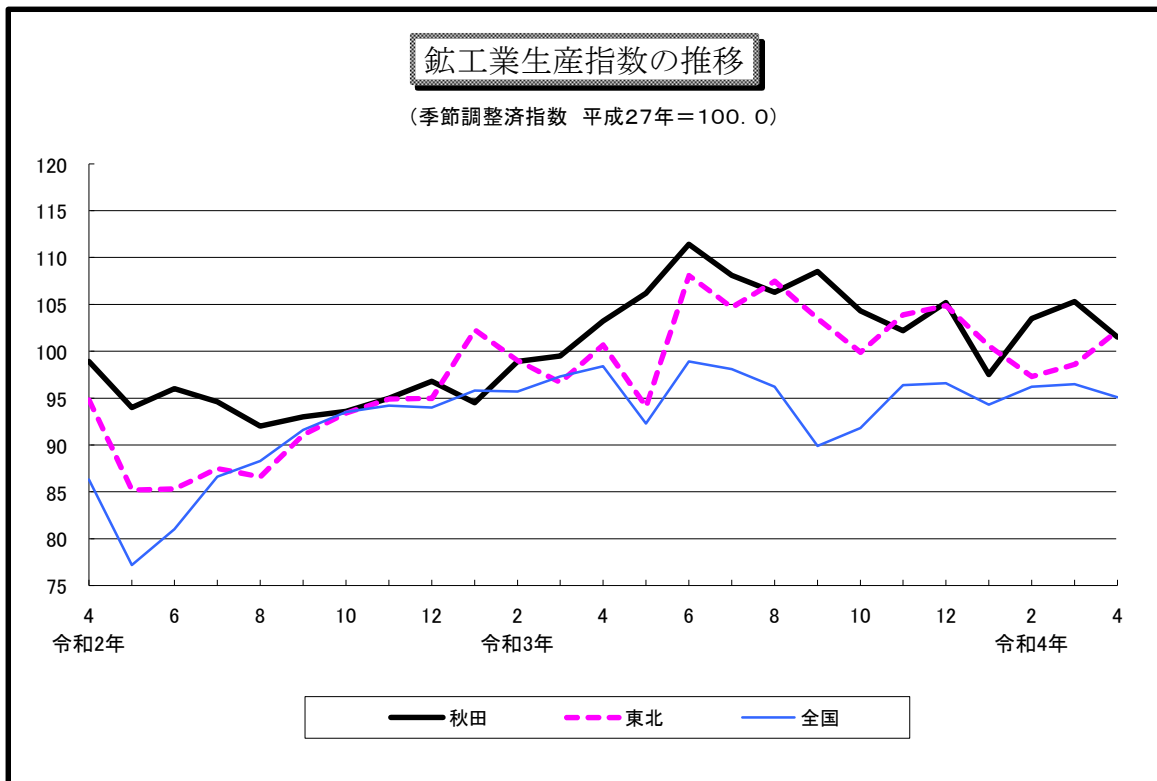
R2.6~R3.5の累計	4,476	15,837	▲ 11,361	11,538	14,504	▲ 2,966	▲ 14,327
--------------	-------	--------	----------	--------	--------	---------	----------

2 秋田県経済の動き

(1)製造業の生産動向(「秋田県鉱工業生産指数月報(令和4年4月分)」)

令和4年4月の秋田県鉱工業生産指数は、季節調整済指数が101.5(前月比3.6%減)となり、3か月ぶりに低下した。また、原指数は102.1となり、前年同月と比べ1.9%の低下となった。

なお、全国の季節調整済指数は95.1となり、前月比で1.5%の低下となった。また、東北は102.2となり、前月比で3.7%の上昇となった。



○主な増減要因(季節調整済指数 平成27年＝100.0)

業種名	指数値	前月比(%)	主な品目名
□上昇した主な業種			
金属製品工業	104.6	34.6	配管工事用附属品
鉄鋼・非鉄金属工業	87.2	28.2	電気金
汎用・業務用機械工業	127.8	7.6	医療用具
□低下した主な業種			
化学工業	89.4	▲ 18.1	医薬品原薬
生産用機械工業	171.5	▲ 12.0	その他の特殊産業用機械
電子部品・デバイス工業	88.5	▲ 4.2	液晶素子

※影響度の大きい順に並べたものである。

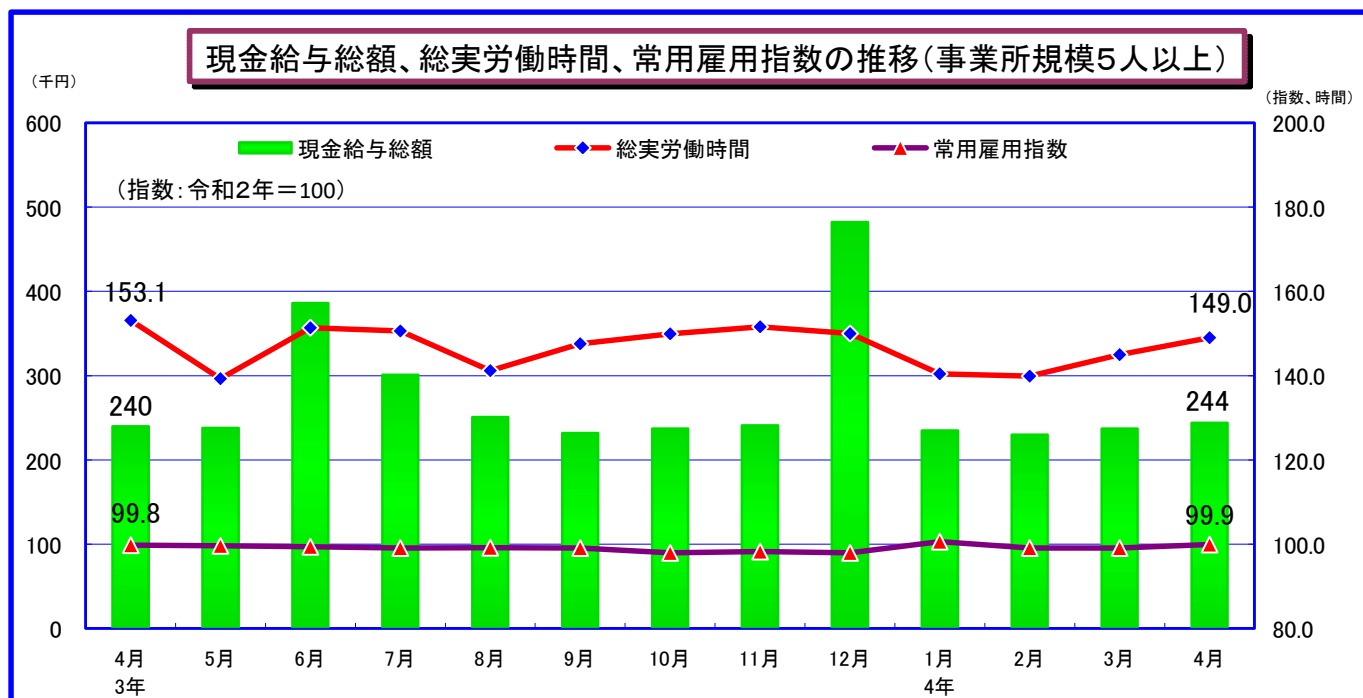
(2) 雇用・労働情勢(「毎月勤労統計調査地方調査結果速報(令和4年4月分)」)

(※賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比(前月比)は指数により算出)

令和4年4月の現金給与総額は243,930円となり、前月比で3.1%の増、前年同月と比べ1.5%の増となった。

総実労働時間数は149.0時間となり、前月比で2.8%の増、前年同月と比べ2.7%の減となった。

常用雇用指数は99.9となり、前月比で0.8%の増、前年同月と同水準となった。



○産業別動向(事業所規模 5人以上)

1 現金給与総額

増加した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
学術研究, 専門・技術サービス業	348,017	19.6
医療, 福祉	261,346	12.7
製造業	269,762	7.8
減少した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
金融業, 保険業	242,504	▲ 19.5
建設業	258,015	▲ 17.0
情報通信業	321,914	▲ 13.7

2 総実労働時間

増加した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
運輸業, 郵便業	186.4	4.7
製造業	167.0	2.9
宿泊業, 飲食サービス業	116.7	2.1
減少した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
生活関連サービス業, 娯楽業	122.0	▲ 12.8
教育, 学習支援業	153.1	▲ 11.3
建設業	150.5	▲ 11.0

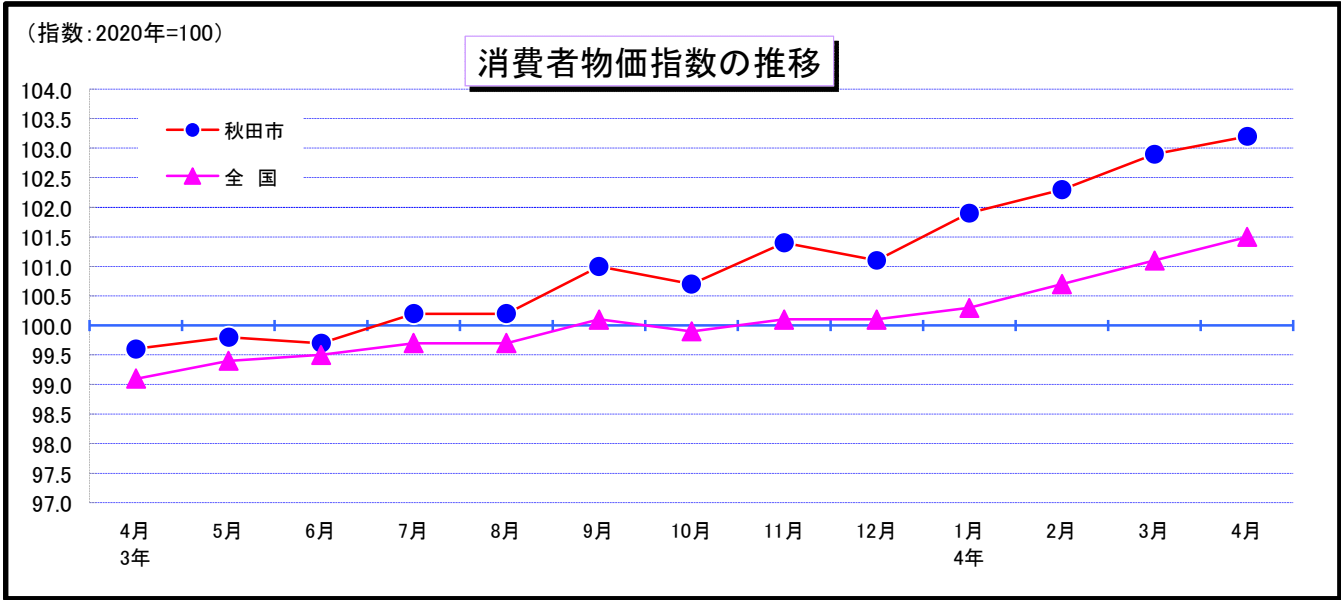
3 常用雇用指数

増加した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
製造業	108.4	16.2
情報通信業	103.2	5.8
サービス業(他に分類されないもの)	103.6	1.8
減少した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
複合サービス事業	59.5	▲ 38.7
金融業, 保険業	91.2	▲ 6.4
宿泊業, 飲食サービス業	91.8	▲ 6.1

(3) 物価動向(「消費者物価指数(令和4年4月分)」)

令和4年4月の秋田市消費者物価指数は103.2(2020年＝100)となり、前月比で0.3%の上昇、前年同月比で3.7%の上昇となった。

なお、全国の消費者物価指数は101.5となり、前月比(季節調整値)で0.4%の上昇、前年同月比で2.5%の上昇となった。



10大費目指数の動き(2020年=100): 秋田市

	総 合				食 料			住 居	光 熱 ・ 水 道	家 具 ・ 家 事 用 品	被 服 及 び 履 物	保 健 医 療	交 通 ・ 通 信	教 育	教 養 娯 楽	諸 雑 費
					生 鮮 食 品 を 除 く 総 合	生 鮮 食 品 及 び エ ネ ル ギ ー を 除 く 総 合	食 料 (酒 類 を 除 く) 及 び エ ネ ル ギ ー を 除 く 総 合									
当 月 指 数	103.2	102.9	100.7	99.8	104.1	108.5	103.1	103.2	117.8	105.7	104.4	99.3	93.5	100.1	104.9	102.2
前 月 比 (%)	0.3	0.6	0.6	0.6	▲ 0.2	▲ 4.0	0.7	1.2	0.7	0.4	0.6	▲ 0.5	▲ 0.1	0.2	0.6	0.7
前 年 同 月 比 (%)	3.7	3.3	1.4	0.9	4.4	11.8	2.8	2.5	16.8	▲ 0.5	1.8	0.0	▲ 0.1	0.3	3.5	1.3

総合指数の前年同月比に寄与した主な内訳

〔上昇〕

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
光 熱 ・ 水 道	電気代	20.8	0.81
食 料	果物	22.9	0.27
住 居	設備修繕・維持	9.5	0.34

〔下落〕

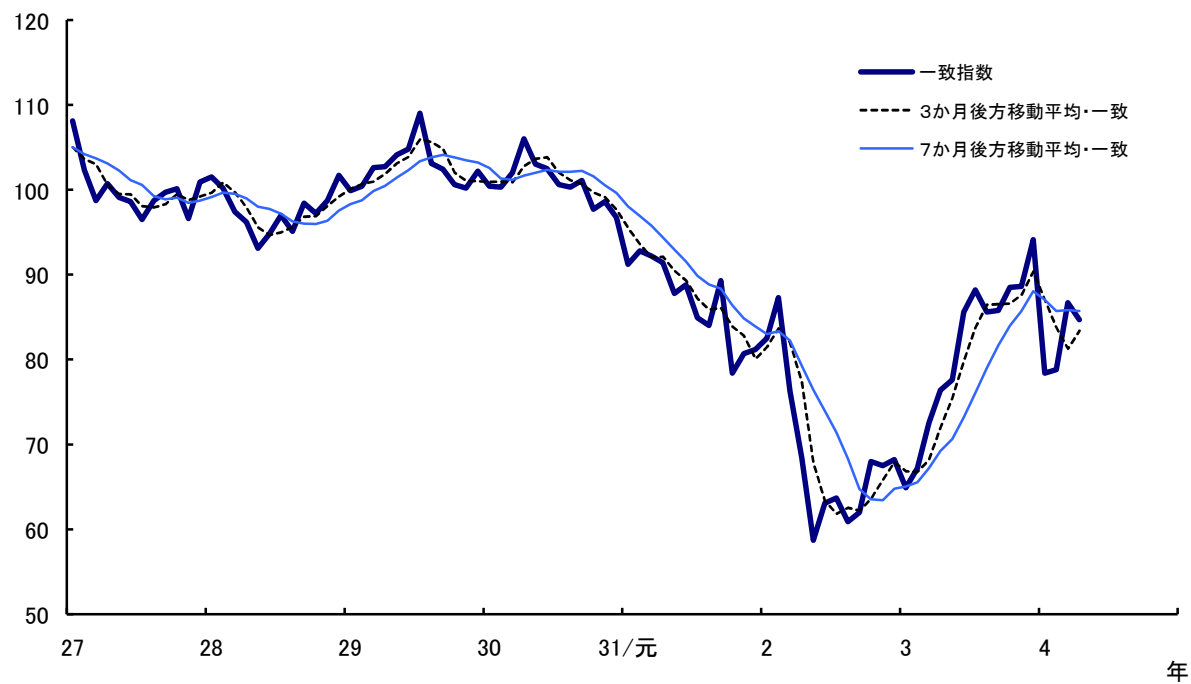
10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
家具・家事用品	家事用消耗品	▲2.7	▲0.03
交通・通信	通信	▲10.5	▲0.39

※寄与度とは、その費目が総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示すものである。

(4) 景気動向（「秋田県景気動向指数(令和4年4月分)」）

先行指数 125.5 前月を1.0ポイント上回り、3か月連続で上昇した。
一致指数 84.7 前月を2.0ポイント下回り、3か月ぶりに下降した。
遅行指数 99.1 前月を1.3ポイント上回り、2か月連続で上昇した。

一致指数のグラフ (平成27年=100)



○一致指数採用指標の前月比較

指 標 名	前月	今月	対前月増減	寄与度
有効求人倍率(倍)	1.51	1.53	0.02	0.65
雇用保険受給者実人員(逆)(%)	▲ 21.3	▲ 20.6	0.70	▲ 0.15
鉱工業生産指数(H27年=100)	105.3	101.5	-3.61%	▲ 0.99
生産財生産指数(H27年=100)	92.3	89.9	-2.60%	▲ 0.59
百貨店・スーパー販売額(%)	▲ 1.5	0.0	1.50	0.35
新車販売台数(台)	2,367	2,339	-1.18%	▲ 0.18
投資財生産指数(H27年=100)	119.6	110.9	-7.27%	▲ 1.04
建築着工床面積(非居住用)(㎡)	60,158	19,073	-68.30	▲ 1.98
秋田空港利用者数(人)	51,820	73,906	42.62	1.92
CI 一致指数(全体値)	86.7	84.7	▲ 2.0	

景況ダイジェスト（令和4年6月）

対象	資料名 公表機関 対象期間等 公表日	内 容																																																											
県内	県内金融経済概況 日本銀行秋田支店 令和4年6月20日公表	〔概況〕 県内景気は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぐもとで、持ち直している。 ・需要面をみると、個人消費は、緩やかに持ち直している。公共投資は、高水準ながら、弱い動きとなっている。住宅投資は、持ち直している。設備投資は、製造業を中心に増加している。 ・生産は、緩やかに増加しているものの、供給制約の影響が続いている。 ・雇用・所得は、持ち直している。																																																											
	県内経済動向調査結果 企業活性化・雇用対策本部 （産業政策課） 令和4年4月分 令和4年6月13日公表	〔概況〕 県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から、個人消費は緩やかに持ち直しているものの、サービス業は宿泊業等で弱めの動きとなっている。製造業は全体として堅調な動きが続いている。 製 造 業：電子部品・デバイス・電子回路等で好調な動きがみられ、全体としては堅調な動きが続いている。 建 設 業：公共投資は2か月ぶりに前年同月を上回った。 小 売 業：全体としては堅調に推移している。 サービス業：新型コロナウイルス感染症の影響から、旅館・ホテルや飲食・観光は弱めの動きとなっている。 〔全業種〕DI値を前月と比較すると、3か月前との業況比較は▲4.2から16.1、現在の資金繰りは▲9.8から▲5.6、3か月先の業況見通しは2.8から9.8となっている。																																																											
	あきた経済 一般財団法人秋田経済研究所 令和4年4月分 令和4年6月号	〔概況〕 県内経済は、一部に弱さが残るが、全体として持ち直しの動きがみられる。 木材の生産は前年を下回って推移しているものの、電子部品、機械金属は前年を上回った。建設は、公共工事が前年を上回り、住宅着工も前年を上回って推移している。個人消費は全体として弱い動きとなっている。雇用情勢は改善の動きが続いている。																																																											
	HOKUTO経済調査レポート 北都銀行 令和4年6月号	〔県内経済概況〕 足踏み感が残るものの持ち直しの動きが見られる県内経済 最近の県内経済は、公共投資が前年度の水準を下回り減少傾向にあるものの、住宅投資は前年を上回り増加傾向で推移しています。また、個人消費は小売業主要業態販売が小幅に増加したものの、自動車販売は前年割れが続くなど、一進一退の状況にあります。この間、生産活動は主力の電子部品の牽引などで上向き基調を維持し、雇用情勢も改善の動きが続くなど、県内経済は足踏み感が残るものの持ち直しの動きが見られます。																																																											
	秋田県内の雇用情勢 秋田労働局職業安定部 令和4年4月分 令和4年5月31日公表	〔概況〕 令和4年4月の有効求人倍率（季節調整値）は1.53倍。前月比0.02ポイント上回る。（全国平均は1.23倍、前月比0.01ポイント上回る。） 有効求人数（季節調整値）は前月に比べて2.0%増加、有効求職者数（同）は0.8%増加した。 ① 新規求人数は8,551人、前年同月比0.3%（24人）減少。同比3か月連続で減少した。 ② 有効求人数は23,682人、前年同月比1.2%（290人）増加。同比2か月ぶりに増加した。 ③ 新規求職者数は5,192人、前年同月比8.0%（449人）減少。同比3か月連続で減少した。 ④ 有効求職者数は17,049人、前年同月比9.0%（1,682人）減少。同比10か月連続で減少した。																																																											
	秋田県企業倒産状況 （株）東京商工リサーチ秋田支店 令和4年5月度 令和4年6月2日公表	（負債額1,000万円以上の企業倒産） 倒産件数 1件 負債総額 3,600万円 前年同月比 ▲66.66% ▲89.44% 前年同月 3件 3億4,100万円 5月度集計では、倒産件数、負債総額は共に過去2番目に少ない低水準																																																											
	情報収集結果 秋田県中小企業団体中央会 令和4年5月分 令和4年6月14日公表	<table><tr><td></td><td>業界全体</td><td>製造業</td><td>非製造業</td><td>売上高</td><td>収益状況</td></tr><tr><td>4月分DI</td><td>▲25.0</td><td>▲12.5</td><td>▲33.3</td><td>11.6</td><td>▲26.7</td></tr><tr><td>5月分DI</td><td>▲23.3</td><td>▲16.6</td><td>▲27.8</td><td>5.0</td><td>▲25.0</td></tr><tr><td>比較増減</td><td>1.7</td><td>▲4.1</td><td>5.5</td><td>▲6.6</td><td>1.7</td></tr></table>		業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況	4月分DI	▲25.0	▲12.5	▲33.3	11.6	▲26.7	5月分DI	▲23.3	▲16.6	▲27.8	5.0	▲25.0	比較増減	1.7	▲4.1	5.5	▲6.6	1.7																																			
	業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況																																																								
4月分DI	▲25.0	▲12.5	▲33.3	11.6	▲26.7																																																								
5月分DI	▲23.3	▲16.6	▲27.8	5.0	▲25.0																																																								
比較増減	1.7	▲4.1	5.5	▲6.6	1.7																																																								
秋田県内の公共工事動向 東日本建設業保証株式会社 秋田支店 令和4年5月分 令和4年6月15日公表	<table><tr><td colspan="2">対前年度増減率</td><td colspan="2">件数17.9%減少、請負金額28.9%減少</td><td colspan="2">(金額単位:百万円)</td></tr><tr><td>区分</td><td></td><td>令和3年5月</td><td></td><td>令和4年5月</td><td>対前年度増減率(%)</td></tr><tr><td>発注者</td><td></td><td>件数</td><td>請負金額</td><td>件数</td><td>請負金額</td></tr><tr><td>国</td><td>43</td><td>3,662</td><td>28</td><td>2,519</td><td>▲34.9 ▲31.2</td></tr><tr><td>独立行政法人等</td><td>2</td><td>14</td><td>▲1</td><td>▲571</td><td>▲150.0 ▲4,100.9</td></tr><tr><td>県</td><td>85</td><td>4,834</td><td>74</td><td>2,503</td><td>▲12.9 ▲48.2</td></tr><tr><td>市町村</td><td>81</td><td>2,280</td><td>72</td><td>3,086</td><td>▲11.1 35.3</td></tr><tr><td>地方公社</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>141</td><td>- -</td></tr><tr><td>その他※</td><td>1</td><td>13</td><td>0</td><td>0</td><td>- -</td></tr><tr><td>合 計</td><td>212</td><td>10,804</td><td>174</td><td>7,679</td><td>▲17.9 ▲28.9</td></tr></table> ※「その他」発注者：国、独立行政法人等、地方公共団体、地方公社を除く国土交通大臣が指定する指定公共工事発注者	対前年度増減率		件数17.9%減少、請負金額28.9%減少		(金額単位:百万円)		区分		令和3年5月		令和4年5月	対前年度増減率(%)	発注者		件数	請負金額	件数	請負金額	国	43	3,662	28	2,519	▲34.9 ▲31.2	独立行政法人等	2	14	▲1	▲571	▲150.0 ▲4,100.9	県	85	4,834	74	2,503	▲12.9 ▲48.2	市町村	81	2,280	72	3,086	▲11.1 35.3	地方公社	0	0	1	141	- -	その他※	1	13	0	0	- -	合 計	212	10,804	174	7,679	▲17.9 ▲28.9
対前年度増減率		件数17.9%減少、請負金額28.9%減少		(金額単位:百万円)																																																									
区分		令和3年5月		令和4年5月	対前年度増減率(%)																																																								
発注者		件数	請負金額	件数	請負金額																																																								
国	43	3,662	28	2,519	▲34.9 ▲31.2																																																								
独立行政法人等	2	14	▲1	▲571	▲150.0 ▲4,100.9																																																								
県	85	4,834	74	2,503	▲12.9 ▲48.2																																																								
市町村	81	2,280	72	3,086	▲11.1 35.3																																																								
地方公社	0	0	1	141	- -																																																								
その他※	1	13	0	0	- -																																																								
合 計	212	10,804	174	7,679	▲17.9 ▲28.9																																																								

県内	県内経済情勢報告 財務省東北財務局 秋田財務事務所 令和4年4月分 令和4年4月27日公表	項 目	内 容						
		総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響が依然として残るものの、緩やかに持ち直しつつある						
		個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある						
		生産活動	持ち直している						
		雇用情勢	緩やかに持ち直しつつある						
		設備投資	3年度は増加見込み						
		企業収益	3年度は増益見込み						
		企業の景況感	「下降」超幅が拡大						
		住宅建設	前年を上回っている						
		公共事業	前年度を下回っている						
秋田県内全国企業短期経済観測調査結果 日本銀行秋田支店 令和4年3月調査 令和4年4月1日公表	〔業況判断DI〕 単位：%ポイント		3年 12月	4年 3月	変化幅	4年 6月(予測)	変化幅		
	全産業		▲1	▲5	▲4	▲6	▲1		
	製 造 業		9	13	4	10	▲3		
	非製造業		▲7	▲15	▲8	▲16	▲1		
東北	管内の経済動向 東北経済産業局 令和4年4月分 令和4年6月16日公表	全体の動向：緩やかな持ち直しの動きがみられる 鉱工業生産：緩やかな持ち直しの動きがみられる 個人消費：持ち直しの動きがみられる 住宅着工：持ち直しの動きに足踏みがみられる 公共投資：減少している 設備投資：増加している 雇 用：一部に持ち直しの動きがみられる 企業倒産：落ち着いた動きとなっている							
		項 目	内 容						
	管内経済情勢報告 財務省東北財務局 令和4年4月分 令和4年4月27日公表	総括判断	新型コロナウイルス感染症等の影響がみられるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている						
		個人消費	新型コロナウイルス感染症等の影響がみられるなか、持ち直しのテンポが緩やかになっている						
		生産活動	持ち直している						
		雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある						
		設備投資	3年度は増加見込み						
		企業収益	3年度は増益見込み						
		企業の景況感	「下降」超に転じている						
		住宅建設	前年を上回っている						
公共事業	前年度を下回っている								
全国	月例経済報告 内閣府 令和4年6月 令和4年6月20日公表	景気は、持ち直しの動きがみられる。 個人消費：持ち直しの動きがみられる 設備投資：持ち直しの動きがみられる 住宅建設：底堅い動きとなっている 公共投資：このところ底堅い動きとなっている 輸 出：おおむね横ばいとなっている 輸 入：下げ止まっている 貿易・サービス収支：赤字となっている 生 産：持ち直しの動きに足踏みがみられる 企業収益：一部に弱さがみられるものの、総じてみれば改善している 企業の業況判断：持ち直しの動きに足踏みがみられる 倒産件数：おおむね横ばいとなっている 雇用情勢：持ち直しの動きがみられる 国内企業物価：上昇している 消費者物価：このところ上昇している 先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、ウクライナ情勢の長期化や中国における経済活動の抑制の影響などが懸念される中での原材料価格の上昇や供給面での制約に加え、金融資本市場の変動等による下振れリスクに十分注意する必要がある。							
		企業短期経済観測調査結果 日本銀行調査統計局 令和4年3月調査分 令和4年4月1日公表	〔業況判断DI〕 単位：%ポイント		＜大企業＞		＜中小企業＞		全規模合計
					製造業	非製造業	製造業	非製造業	全産業
			3年 / 12月		17	10	▲1	▲3	2
			4年 / 3月		14	9	▲4	▲6	0
			変化幅		▲3	▲1	▲3	▲3	▲2